

くるみん認定・料率支援対策行動計画

社員が仕事と子育てを両立させることができ、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和7年12月1日～ 令和10年11月30日までの3年間

2. 内容

目標1：計画期間内に、育児休業の取得率を次の水準以上とする。

男性 正社員・・・取得率50%以上

女性 正社員および有期雇用者・・・取得率80%以上

<対策>

- 令和7年12月～ 各職場における休業者の業務力バー体制の検討（代替要員の確保、業務体制の見直し、複数担当者制、多能工化など）・実施

目標2：全社員の時間外・休日労働時間の平均を毎月40時間未満とする。

<対策>

- 令和7年12月～ 管理職を対象とした意識改革のための研修を2回実施
- 令和7年12月～ 業務量の見直し、DX化による事務の効率化などの取組実施
- 令和7年12月～ 各部署における問題点の検討及び研修の実施

目標3：小学校就学前の子を持つ社員を対象とする短時間勤務制度の対象を小学校就学中の子を持つ正社員にまで拡大する。

<対策>

- 令和8年6月～ 制度導入
社内報や説明会による社員への短時間勤務制度の周知